MITSUBISHI
Changes for the Better

家庭から宇宙まで、エコチェンジ。

FAシステム事業説明会

～FAシステム事業の概況と成長戦略～

専務執行役
FAシステム事業本部長
野中 秀恭

2011年12月14日

三菱電機株式会社

90th Anniversary

COPYRIGHT © 2011 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.

目次

I. FAシステム事業概況
II. FAシステム事業基本戦略
III. 重点地域別戦略
IV. 事業推進基盤整備
V. FAシステム中期事業目標

COPYRIGHT © 2011 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.

MITSUBISHI
Changes for the Better

Ⅰ　FAシステム事業概況（１）-これまでの取組み-

<これまでの取組み>

◆日本のお客様と一体になった製品開発
◆日本販売力強化

⇒日韓台No.1 FAサプライヤーへ

◆高い競争力を持つ日韓台の製造業が世界へ進出

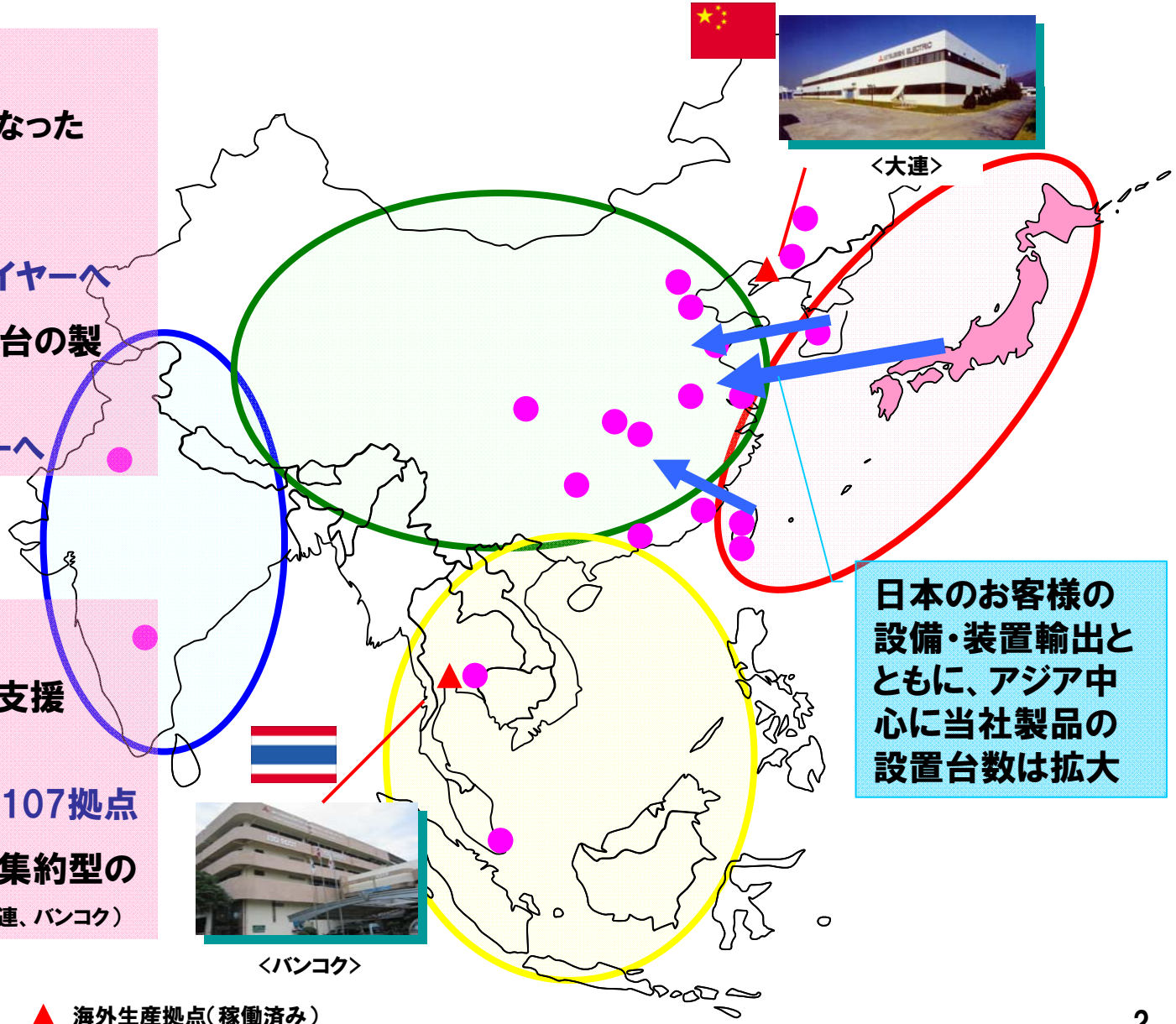
⇒FAグローバルプレーヤーへ

<海外拠点対応>

◆海外ではサポート・技術支援を中心に強化

⇒グローバルFAセンター：107拠点

◆日本向けを主体に労働集約型の海外製造拠点を整備（大連、バンコク）



日本のお客様の設備・装置輸出とともに、アジア中心に当社製品の設置台数は拡大

● 主なFAセンター／サテライト　▲ 海外生産拠点（稼働済み）

COPYRIGHT © 2011 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.

Ⅰ　FAシステム事業概況（２）　-環境変化と課題認識-

市場環境

1.「消費地生産」、「円高対策」を目的とする日本企業の海外設備投資拡大とローカル製造業の成長によるFA需要の急速な海外シフト

2. 中国・アセアン・新興市場での社会インフラ（鉄道・地下鉄、水処理等）関連投資の拡大

ユーザ環境（FA機器メーカーへの期待）

1. 省エネ・環境・安全を含めたトータルソリューション提供への期待増加

2. 設備意思決定の短期間化に伴うあらゆるサービスのスピード重視
（製品供給の短納期化、情報提供（技術・納期回答）の迅速化etc.）

競争環境

1. グローバルトップ3の地元市場寡占化と新興市場での覇権をかけた争い

2. 海外ローカルメーカー、専業メーカーとの競争激化

⇒国内を軸足としつつ、グローバル市場でのシェア拡大に向けた販売力強化、事業体制整備が急務である。

COPYRIGHT © 2011 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.

Ⅰ　FAシステム事業概況（３）　-課題へ向けた取組み-

海外FA需要獲得

ソリューション強化

迅速なサービス提供

ソリューション強化

パートナー戦略を軸とした
フィールド機器親和性向上と
システム構築力強化

生産体制整備

消費地生産による供給
能力向上と短納期対応の
実現

海外販売力強化

海外販社機能強化とFAで
培ったノウハウを活かした
PA/BA*、省エネ分野参入

支援インフラ・機能整備

◆グローバルWebサイトによる迅速な情報提供

◆グローバルSCM構築によるスムーズな供給体制の確立

◆M&A・提携推進チーム設置によるスピーディーな事業強化の実現

*PA:Process Automationの略。水処理・空調等の温度・圧力・流量の制御。 BA:Building Automationの略。ビル内の監視・空調制御。

COPYRIGHT © 2011 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.

Ⅱ　FAシステム事業基本戦略（１）　-製品・開発コンセプト-

お客様の生産性向上を実現する高性能製品のみならず、様々なニーズにお答えするための多彩なラインアップや従来資産を最大限に活用できる各種ツール等、お客様視点での製品開発を実施

進化と継承

様々なニーズへの対応
⇒多彩なラインアップ

主要市場への対応
⇒進化

お客様の資産活用
⇒継承・リニューアル

一型式あたりの需要

COPYRIGHT © 2011 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.

II FAシステム事業基本戦略(2) -ソリューション強化-

《ソフトウェア》 新分野
⇒パートナ協業推進

[ソフトウェアパートナー]

C言語コントローラ	日本電能	Wind River(米)
計装シーケンサ	ICONICS(米)	Adroit(南アフリカ)

◆ソフトウェアメーカとの協業により、PA・BA、SEMI対応等の新分野開拓を推進

《上位情報系》 新分野
⇒パートナ協業推進

[上位情報系パートナー]

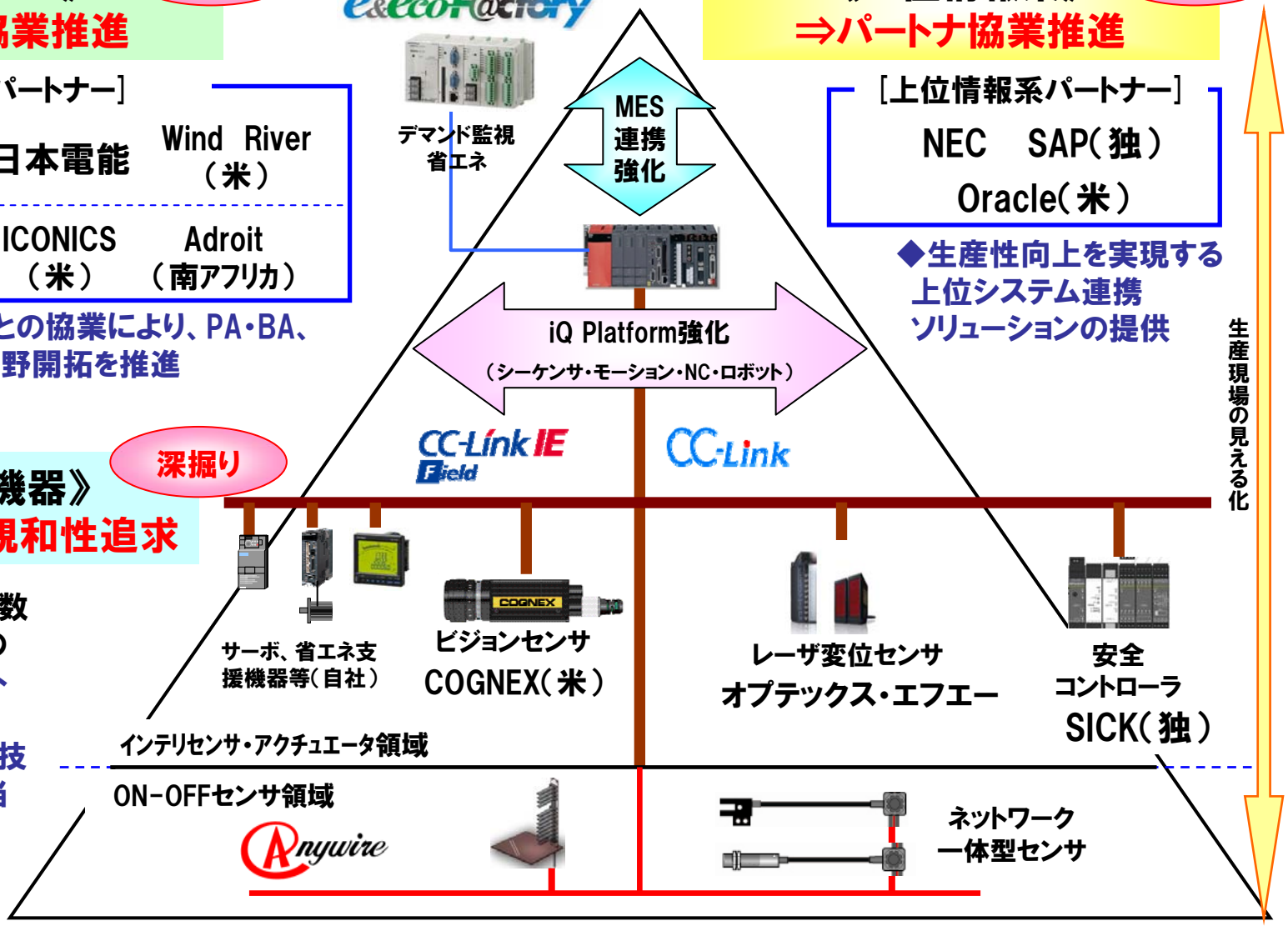
NEC　SAP(独)

Oracle(米)

◆生産性向上を実現する上位システム連携ソリューションの提供

《フィールド機器》 深掘り
⇒自社取込み・親和性追求

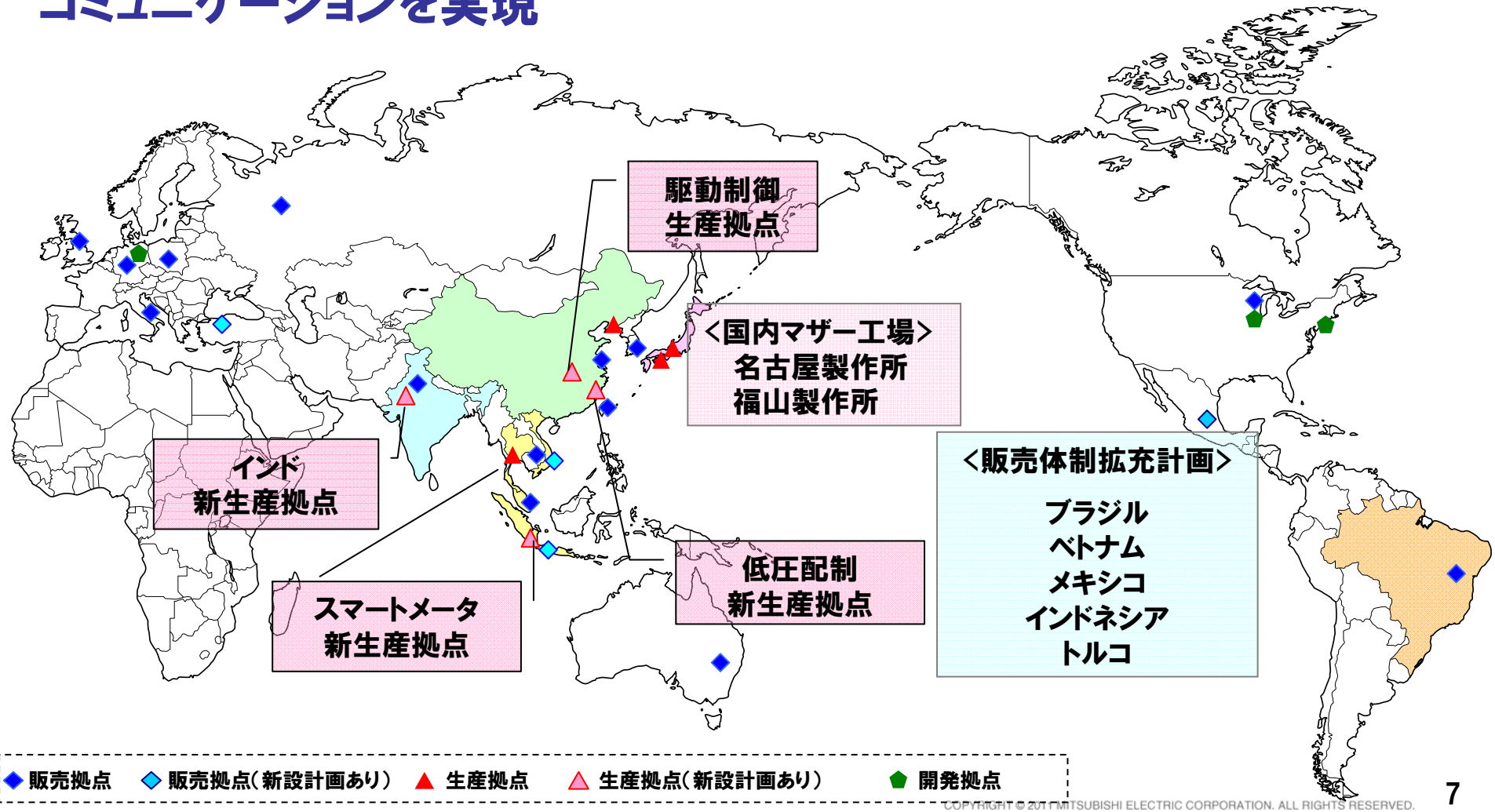
◆CC-Linkパートナー数拡大(1,500社超)のみならず、重点パートナーとの資本関係構築、技術開示による技術優位性の確立と当社対応領域拡大



COPYRIGHT © 2011 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.

II　FAシステム事業基本戦略（３）　-生産・販売体制強化-

日本をマザー拠点とし、海外での生産・販売拠点を順次拡充するとともに、最新IT技術を活用した支援インフラ整備により、ボーダーレスなコミュニケーションを実現



◆ 販売拠点　◇ 販売拠点（新設計画あり）　▲ 生産拠点　△ 生産拠点（新設計画あり）　⬟ 開発拠点

COPYRIGHT © 2011 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.

MITSUBISHI
Changes for the Better

Ⅲ 重点地域強化内容（1） -中国①-

<販売>

◆エリア別マーケティング推進

◆販売力強化

- 人員拡充
  01年60名⇒11年586名
- 代理店拡大
  01年75社⇒11年113社

<生産>

◆3拠点体制確立

- メカトロ・FA制御：大連
- 駆動制御：常熟
- 低圧配制：厦門

<ソリューション>

◆省エネSI設立

◆ソリューションセンター設置

<サービス>

◆サービス体制強化

三菱電機自動化機器製造（常熟）
<駆動制御（サーボ・NC）>

三菱電機低圧電器（厦門）
<低圧配制機器>

三菱電機大連機器
<メカトロ・FA制御（インバータ・シーケンサ・表示器）>

三菱電機自動化（中国）上海本社

三菱FAトータルソリューションセンター

上海電気菱電節能控制技術
<省エネSI>

三菱電機自動化（香港）

華北・東北

北京支社

内陸

成都支社

華東

華南

深圳支社

香港・マカオ

◆ ◇ 販売拠点（本社・支社）

▲ △ 生産拠点（稼働中・計画）

⬡ SI、ソリューション提供拠点

COPYRIGHT © 2011 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.

Ⅲ　重点地域強化内容（１）　-中国②-

《中国生産体制整備》

（１）中国生産機種の拡大（大連）

①シーケンサ

機種：MELSEC-Lシリーズ
生産開始時期：2012年2月
生産能力：20万台／年（順次拡大）

②表示器

機種：GOT1000シリーズ
生産開始時期：2012年4月
生産能力：5万台／年（順次拡大）

<MELSEC-Lシリーズ>

<GOT1000シリーズ>

（２）中国新生産拠点の設立（常熟）

◆社名：三菱電機自動化機器製造（常熟）有限公司
◆生産機種：サーボモータ、NC
◆生産開始：2012年12月

<常熟新工場起工式（2011年11月18日）>

COPYRIGHT © 2011 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.

Ⅲ　重点地域強化内容(１)　-中国③-

(３)士林電機合弁による低圧配制機器開発・製造会社設立(廈門)

◆社名:三菱電機低圧電器(廈門)有限公司(仮称)
◆所在地:中華人民共和国 福建省 廈門市(廈門士林電機有限公司敷地内)
◆出資比率:三菱電機株式会社:60%、士林電機廠股份有限公司:30%、
　　三菱電機(中国)有限公司: 10%
◆資本金:6.5百万USドル(約5億円)
◆設立予定時期:2012年5月
◆稼働開始予定:2012年10月
◆事業内容:低圧配電制御機器の開発・製造・販売
◆投資額:3.2億円(生産設備)
◆人員:2015年度までに約110名を計画
◆売上高目標:2015年度70億円

<合弁会社設立調印式 (2011年12月8日)>

<士林電機廠股份有限公司概要>
設立:1955年
資本金:172百万USドル*
出資比率:三菱電機21.17%、他78.83%
売上(単独):約412億円(2010年度実績)
従業員数:1,687名
事業概要:重電機器・FA機器・電装品の製造・販売
＊1USドル=30.2台湾ドル換算

COPYRIGHT © 2011 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.

Ⅲ　重点地域強化内容（１）　-中国④-

《トータルソリューション力強化》

（１）省エネソリューション強化に向けた上海電気集団との合弁SI会社設立

上海电气菱电
SHANGHAI ELECTRIC RYODEN TECHNOLOGY

◆社名：上海電気菱電節能控制技術有限公司
◆資本金：3,400万人民元（約4.5億円）
◆設立：2011年6月
◆事業内容：省エネシステム・FAシステムの設計・構築、
　　関連製品の設計・製造・アフターサービス

<上海電気菱電節能控制技術>

（２）トータルソリューションセンターによるワンストップソリューション提供

◆名称：三菱FAトータルソリューションセンター
◆設置：2011年7月
◆所在地：上海市
　　（三菱電機自動化（中国）有限公司 本社内）
◆面積：5,000㎡
◆目標来客数：5,000名（年間）

<トータルソリューションセンター>

<三菱電機自動化（中国）　本社ビル>

COPYRIGHT © 2011 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.

MITSUBISHI
Changes for the Better

Ⅲ　重点地域強化内容（２）　-インド-

<販売>

◆エリア別マーケティング推進

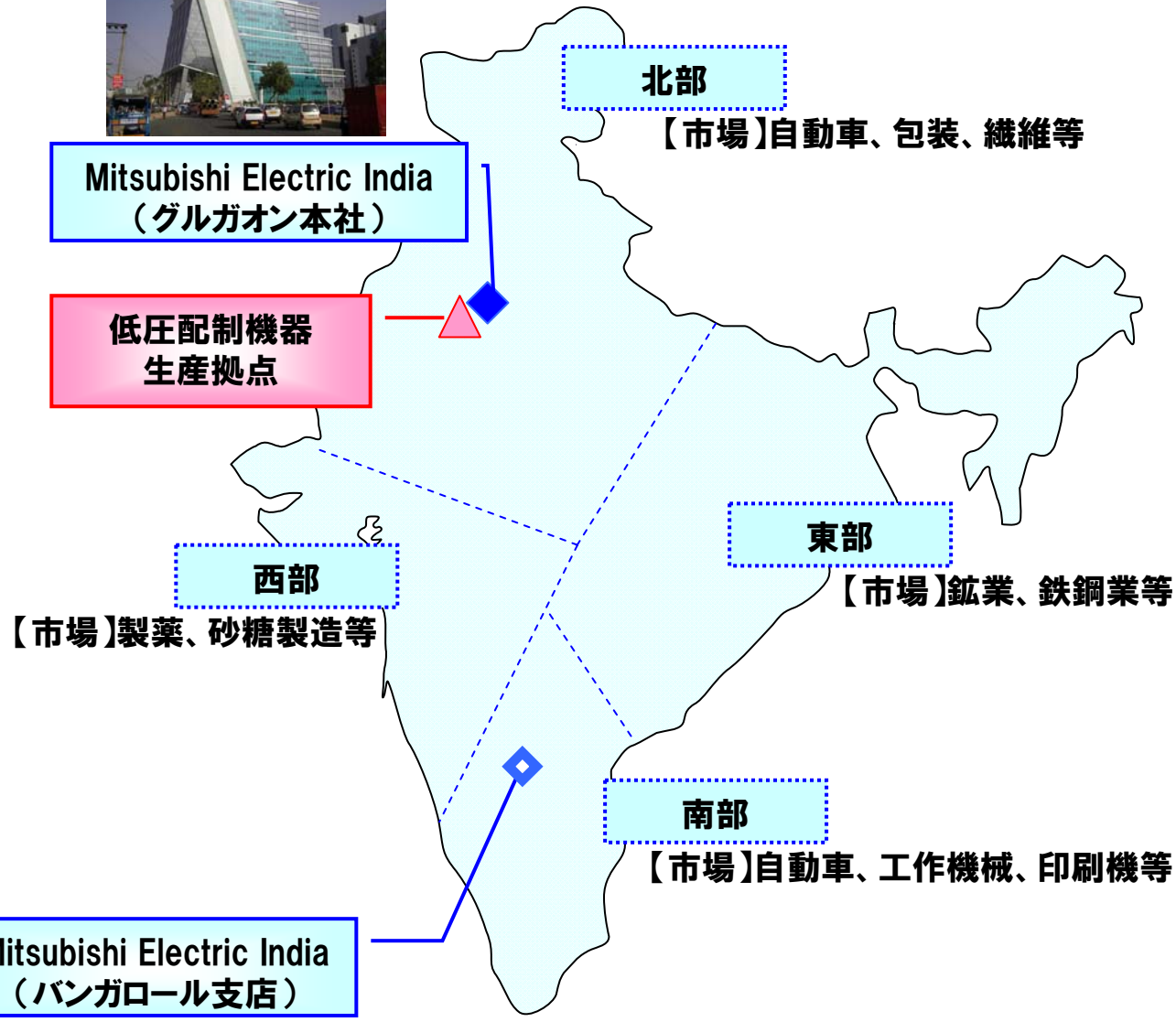
◆販売力強化（代理店含む）

－人員拡充
　11年32名⇒12年400名

－代理店拡大
　11年6社⇒12年20社

<生産>

◆現地メーカ活用による生産体制整備・増強



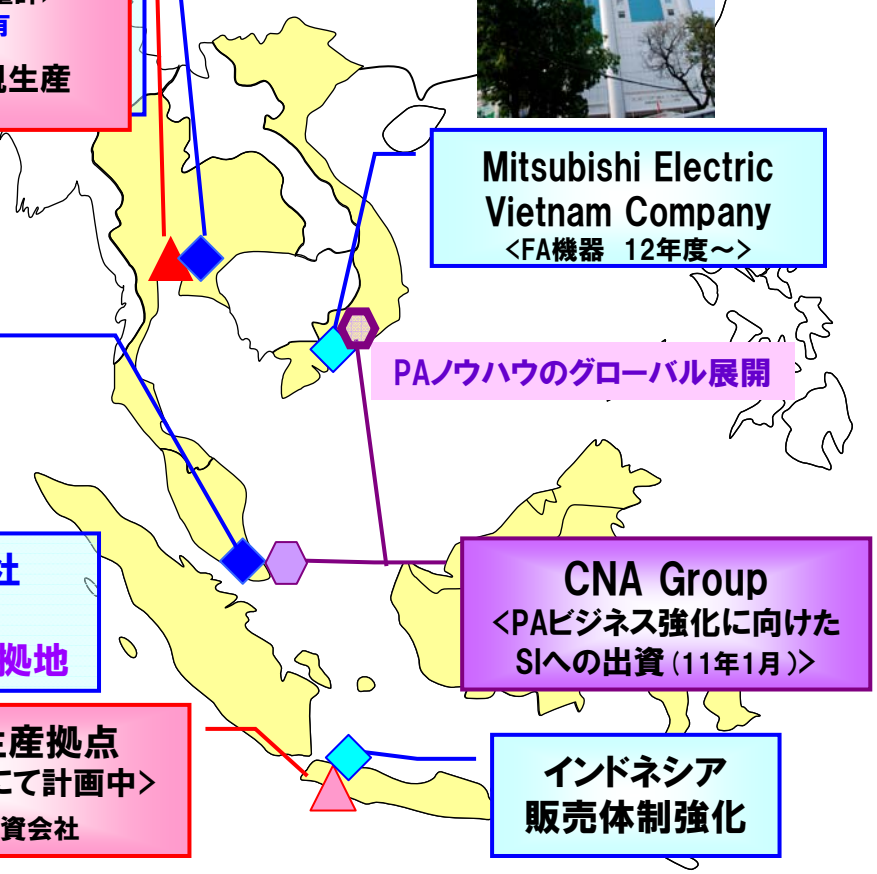
◆ ◇ ◇　販売拠点
（本社・支店・計画）

△　生産拠点（計画）

COPYRIGHT © 2011 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.

MITSUBISHI
Changes for the Better

Ⅲ 重点地域強化内容(3) -アセアン-



<販売>

◆シンガポール拠点の機能強化
- -アセアン域内事業統括
- -アセアン域内物流拠点化

◆グローバルPAビジネス本拠地
- -PAノウハウの展開
- -ソリューション強化に向けた戦略的協業推進
- -アセアン域内案件獲得

<生産>

◆スマートメータ生産体制整備
- -アセアン域内事業拡大（インドネシア、タイ等）

Mitsubishi Electric Automation (Thailand)
<三相モータ、電力量計>
＊販売機能保有
スマートメータ新規生産

Mitsubishi Electric Vietnam Company
<FA機器 12年度～>

PAノウハウのグローバル展開

Mitsubishi Electric Asia Pte
（シンガポール）

FA事業機能強化

◎FAアセアン地域統括本社
◎FAアセアン物流センター
◎グローバルPAビジネス本拠地

CNA Group
<PAビジネス強化に向けたSIへの出資（11年1月）>

スマートメータ生産拠点
<P.T. MELCOINDA*にて計画中>
*三菱電機19%出資会社

インドネシア販売体制強化

◆ ◇ 販売拠点(既設・計画)
▲ △ 生産拠点(稼動中・計画)
⬡ SI、ソリューション提供拠点

COPYRIGHT © 2011 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.

Ⅲ　重点地域強化内容（４）　-ブラジル-

<販売>

◆販売体制整備

- 人員拡充
- 代理店拡大
  09年5社⇒11年10社

◆オリンピック、ワールドカップ需要、日系製造業進出案件の獲得

<生産>

◆需要拡大に対応した消費地生産拠点設置の検討開始

<サービス>

◆現地企業協業によるFA・NCサービス強化（サンパウロ）

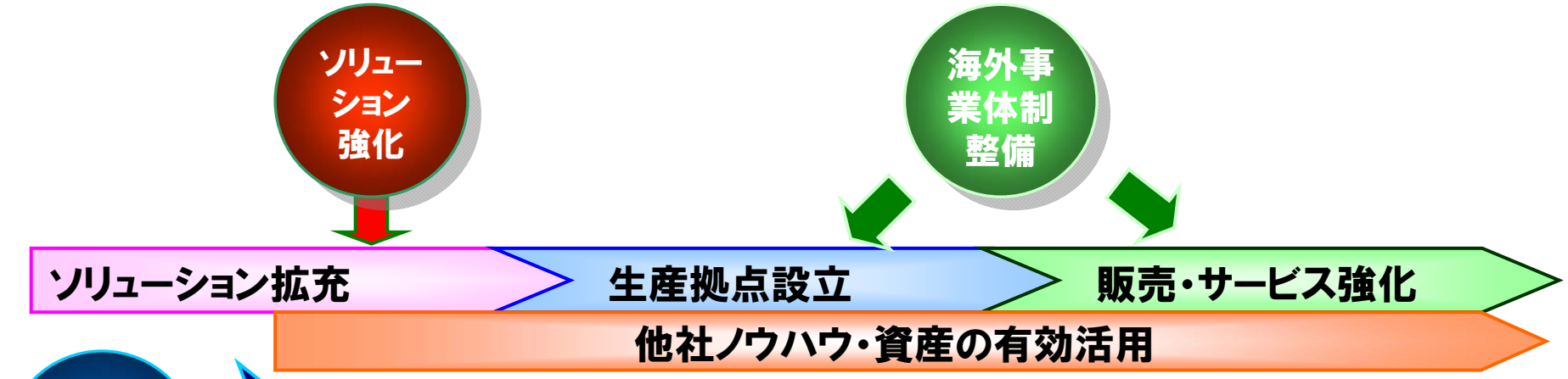
MELCO-TEC
Representacao
Comercial e
Assessoria Tecnica
（サンパウロ）

<サンパウロ>

◆　販売拠点

COPYRIGHT © 2011 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.

Ⅳ 事業推進基盤整備 -M&A・提携推進-



迅速な事業強化

◆当社コア事業を補完する企業との戦略的協業・提携
◆WIN-WIN確立を目的とした最適出資形態（買収、資本参加、JV設立）

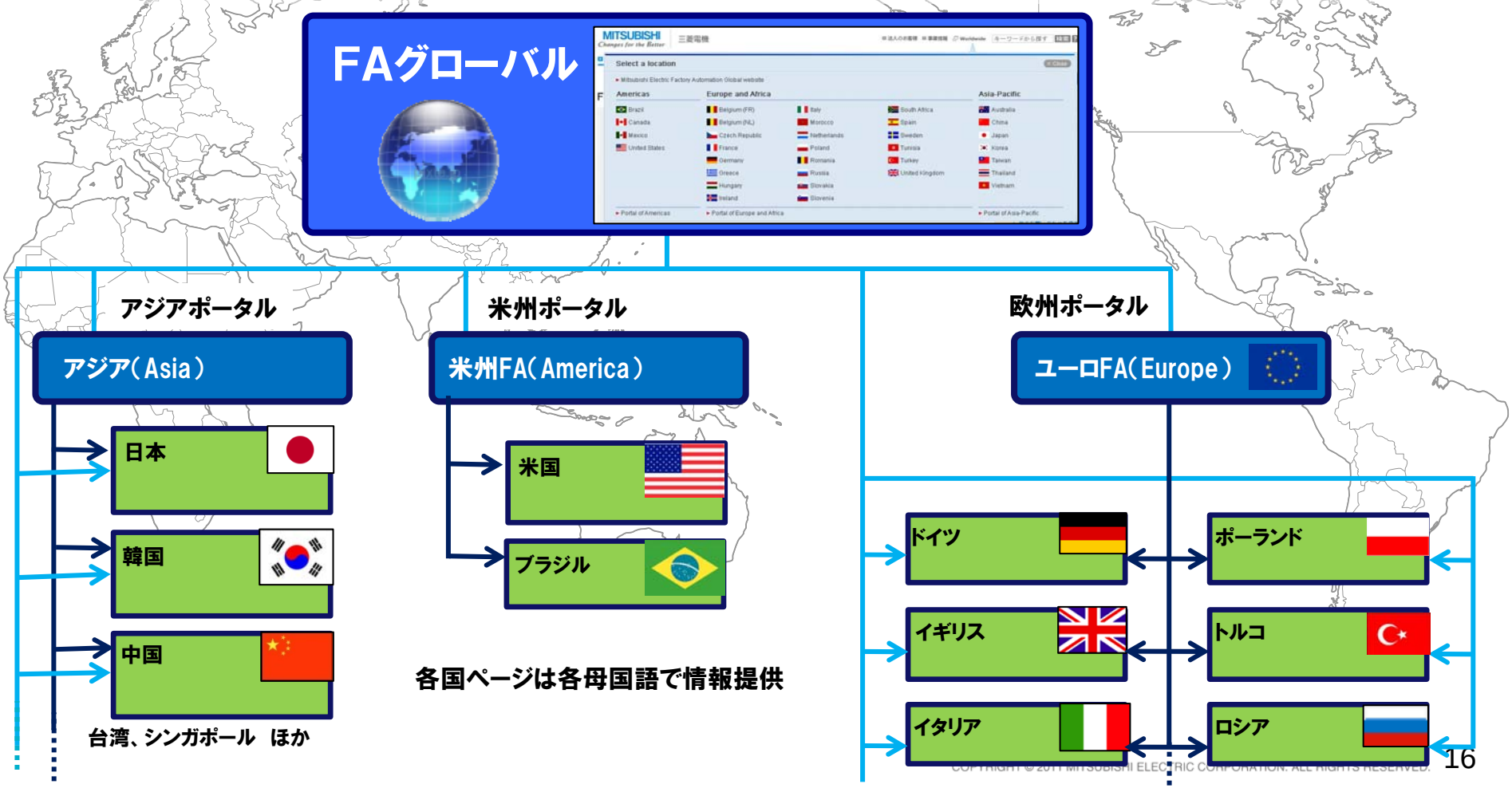
《M&A・提携推進体制》

◆FAシステム事業としてM＆A・提携推進チームを設置し、以下を実行。
- 迅速な意思決定
- 事業戦略に基づいた提携先選定
- 資本提携後の円滑な事業統合・事業活動

COPYRIGHT © 2011 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.

Ⅳ 事業推進基盤整備 -グローバルWebサイト-

◆FAグローバルWebサイト(2012年春開設)により、全世界に同時に製品情報を提供
◆各国言語(22ヶ国語)への対応とエリア別ポータル設置により、地域に特化した製品・サービスも訴求
◆顧客との双方向コミュニケーション・SNSによるマーケティング・営業活動への活用



COPYRIGHT © 2011 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.

Ⅳ 事業推進基盤整備 -グローバルSCM-

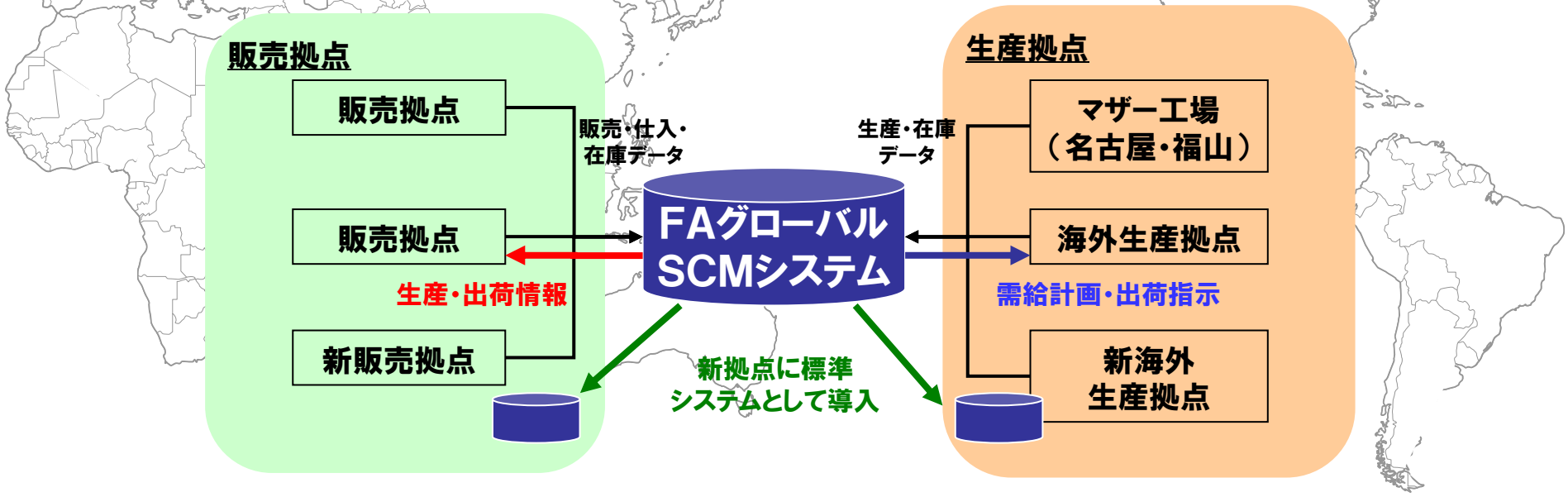
◆グローバルSCM構築によるスムーズな供給体制の確立

⇒全世界の受注・販売・在庫・生産情報を管理し、需給計画・調整を行う標準システムを構築

①全世界の販売・製造・物流拠点の状況を瞬時に把握、グローバルで最適な需給計画・調整を可能

②新販売・生産拠点に標準システムとして導入可能、新拠点での早期事業展開を実現

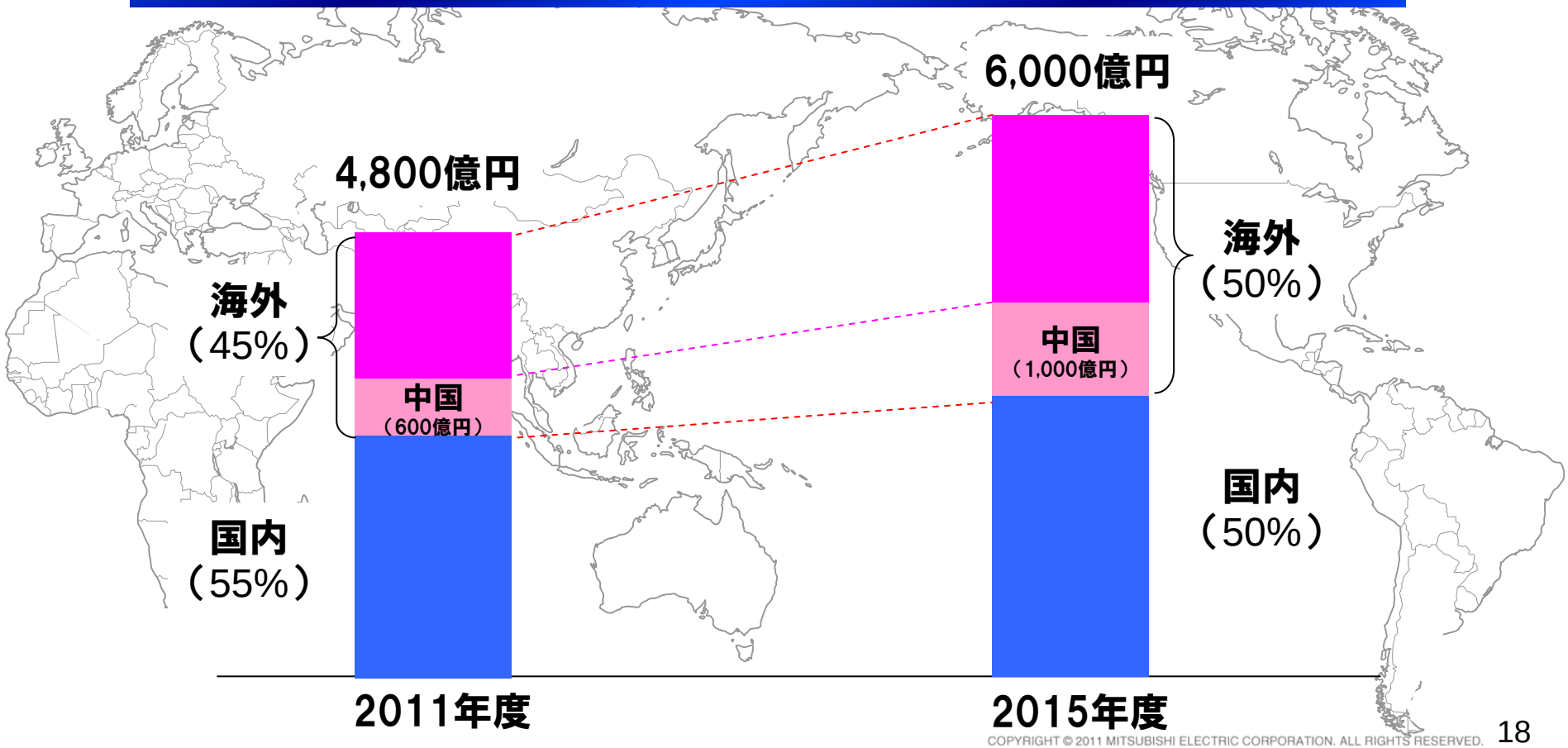
③システムの標準化による保守・運用コストを削減



COPYRIGHT © 2011 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.

V　FAシステム中期事業目標

2015年度
連結売上高：目標6,000億円
海外比率：50%



COPYRIGHT © 2011 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.

MITSUBISHI
Changes for the Better

サマリー

中期事業目標		<2015年度> 連結売上高：目標6,000億円 海外比率：50%
基本戦略		◆パートナー戦略を軸としたソリューション強化 ◆海外需要獲得に向けた販売力強化・生産体制整備
海外重点地域		◆中国、インド、アセアン、ブラジル
	販売力強化	◆販売用役の拡充、販売網の整備　<各地域> ◆FAアセアン拠点化推進　<アセアン>
	生産体制整備	◆新生産拠点設立による事業別工場体制確立　<中国> ◆低圧配制機器生産体制整備　<インド> ◆スマートメータ生産体制整備　<アセアン>
	ソリューション	◆省エネソリューション強化　<中国> ◆社会インフラ向けソリューション提案力強化　<アセアン>
事業推進基盤整備		◆M&A・提携チームによるスピーディーな事業強化の実現 ◆グローバルWebサイトによる迅速な情報提供 ◆グローバルSCM構築によるスムーズな供給体制の確立

COPYRIGHT © 2011 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.